

清水第五中グループ（清水三保第一小） 「御穂神社の祭典へ児童参加」（R7. 2）

2月15日（土）に御穂神社の筒粥祭が行われました。

その筒粥祭の後、本校児童4名が羽衣の舞保存会の方々とともに、舞殿で「羽衣の舞」を奉納しました。

「羽衣の舞」とは、神代より御穂神社に伝承される巫女舞で、我が国最古の倭舞のようです。その発祥は当神社由緒（二神降臨）の物語り訛によるものと伝わります。

そんな「羽衣の舞」ができるのも、選ばれた三保地区の子どもだけですね。

